

ゆきの灯り

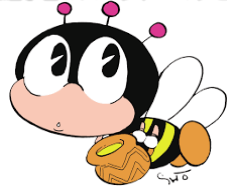
第103号

令和7年8月発行
油木協働支援センター

TEL 82-0701

FAX 82-2228

生涯学習マスコット：マナビィ



葉月

「子ども交流会」開催

7月22日(火)、「令和7年度子ども交流会」(主催：神石高原町協働支援センター連絡協議会)が開催され、町内から参加した35名の小学生が体験学習や施設見学等を通じて交流を図りました。

初めて出会った子どもたちも多かったようですが、各班の6年生が班長となり班をまとめて活動を支えてくれました。普段はなかなか「できない・見ることが難しい」場所で学ぶことができ、楽しい1日を過ごすことができました。

「子ども交流会内容」

- 八天堂ビレッジ(パン作り体験)
- 中央森林公園(昼食休憩)
- 広島空港(施設見学)



第2回ゆき軽トラ朝市

7月19日(土)、第2回「ゆき軽トラ朝市」を開催しました。今回は、トウモロコシや生花等も新たに店頭並び、販売開始と同時に買物に訪れた多くの方が品物をひとつひとつ選びながら、新鮮な野菜や加工品を購入されていました。店頭で、購入者と出店者の間で会話のキャッチボールができることも、楽しみのひとつですね。

「ゆき軽トラ朝市」では、出店者を募集しています。是非、地域の盛り上げにご協力ください。



「ゆき軽トラ朝市」日程
6月21日(土) 7月19日(土)
8月12日(火) 9月20日(土)
10月18日(土) 11月15日(土)
※8月のみ火曜日開催です。

「野菜等販売ロッカー」が設置されました(場所:RE-CREATE BASE)

「RE-CREATE BASE」敷地内に、野菜等販売用ロッカーを設置しました。このロッカーを利用しての野菜等販売希望があれば、油木協働支援センターへお問い合わせください。(☎:82-0701)



令和7年度 厳島神社祭典



7月13日(日)、油木の夏の風物詩である「厳島神社祭典(宮島さん)」が開催されました。

年々お参りも減り、内容も縮小傾向の祭典ですが、奉納神儀には小中学生が参加、また、恒例の舟巡行には高校生も協力して行事を盛り上げました。夏の暑い一日でしたが、時折心地よい風も吹き、祭典は無事終了しました。関係の皆さん、お疲れさまでした。



写真提供：菊地永史さん

油木協働支援センターHP移行のお知らせ

HPアドレスが下記に移行しました。

<http://www.kagayakinet.ne.jp/~y-kyoudou/>

また、QRコードもご利用ください。



いちば自治振興会 粗大ゴミ収集作業

7月21日(月)海の日、「暮らしやすいいちばづくり」の一環として、「粗大ゴミの収集」を行いました。

酷暑にも負けず、20代から70代まで20数名の有志に無償ボランティアで協力いただき、大型家具・家電・布団等多くの粗大ゴミを汗を流しながら選別処理を行っていただきました。

会場におられた高齢者の方からは、「本当に助かっています。ありがとうございます。」と感謝の言葉をいただきました。

いちば自治振興会 松藤正志



油木協働支援センターでは、地域の「話題・ちょっといい話」を募集しています。「ゆきの灯り」を通じて、元気の出るニュースを地域の皆さんと共有しませんか？
情報提供をお待ちしています。





暑い夏を迎えましたが、元気に教室に参加して学ぶことができました。

■お茶教室②（7月12日）
講師：小田緑先生・神石高原町女性油木支部の皆さん
短冊に願いごとを書いて笹の葉に飾りつけ、「七夕茶会」を開催しました。初めて参加した子も、楽しく所作を学ぶことができました。

■昆虫教室（7月19日）
講師：秋山美文先生
川沿いの木の枝や草原に生息する虫や、トンボ・チョウを網で捕らえました。また、顕微鏡で観察して虫の生態を学習しました。

■化石教室（7月26日）
講師：中西正一先生
地域で発掘された化石の説明を聞き、実際に化石クリーニングの体験をしました。見つけた化石はお土産に持ち帰りました。

暑い夏を迎えましたが、元気に教室に参加して学ぶことができました。

7月のゆきキッズ



さいしょのスマホ de 写真教室①

7月15日（火）、菊地永史先生の指導で、「スマホ写真教室①」を開催しました。

今回は「構図を知ろう」をテーマに、実際にコミュニケーションセンター周辺に出てフィールドワークを行いました。

参加者は「構図」を意識しながら、街角の風景・草花等を撮影した後、再びセンターへ戻り、互いの作品を見て気づきや工夫を交流しました。

スマホカメラのグリッド線機能を利用しての撮影等、「写真が上手に見える基本構図」を学び、楽しく活動することができたようです。



社会教育を基盤とした

～人づくり・つながりづくり・地域づくり～

油木の宝が宝を育てる

7月26日（土）、中国新聞による「ゆきキッズ化石教室」への取材がありました。

これは、油木協働支援センターが令和6年度「優良公民館表彰」を受賞したことを受けて、「油木の宝（人材・自然・文化等）」が宝（子ども）を育てる」という、生涯学習を基盤とした地域活動の実践を取材されたものです。

今回の取材では「化石教室」を取り上げて頂きましたが、各教室・事業とも多種多様な分野で活動されている講師の皆さんに指導していただいています。

地域が積極的に子どもたちと関わることで、「地域の教育力の向上」「生きがい・やる気・充実感の向上」「地域の活力」にも繋がります。

大人も日々、学びを大切にできたら良いですね。

この時の様子は、令和7年7月29日（火）中国新聞にて掲載されました。

平成29年度には「放課後子ども教室（ゆきキッズ）」を対象に、「地域学校協働活動事業」の活動が表彰されました。



第3回 油木匠展 開催

期 間 令和7年9月20日（土）～28日（日）
場 所 シルトピアカレッジ図書館（入場無料）
主 催 油木協働支援センター/文芸復興プロジェクト
共 催 シルトピアカレッジ図書館

オープニングミニコンサート
出演：神石高原中学校
総合文化部音楽コース
9/20（土）10:15～10:45

ー油木高等学校「制服リサイクルプロジェクト」からのお願いー

◆不要となった「制服・ネクタイ・校章・実習服・体操服」を、在校生に有効活用させていただきます。ご寄付・ご寄贈の協力をよろしくお願いします。

回収場所・・・油木高校事務室前
各協働支援センター
お問い合わせ・・・油木高等学校 ☎：82-0006
※洗濯済みのものをご提供ください。



令和7年度「ゆきふるさとまつり」開催決定！

日 時 令和7年10月26日（日）10:00
場 所 油木シルトピアグラウンド

詳細は後日！！



赤ヘル軍団 激闘の記憶展3

期 間 令和7年7月4日（金）～10月3日（金）
場 所 油木協働支援センター分室「にしかわ」
開館：月・水・金（11:00～19:00）入場無料



本企画展は、令和7年7月22日（火）テレビ新広島「TSSライク」にて紹介されました。

ー育てよう！ー（参考：秋田県教育委員会・秋田県教育庁生涯学習課「家庭教育支援ガイドブック」）

育てよう！ 豊かなつながりを大切に

子どもは地域とのつながりの中で育てましょう。学校行事やPTA活動、地域の行事などに参加することで、子どもの外での様子を知ることができます。また、親自身も先生や他の保護者、地域の人たちと積極的につながり、子育てに生かしましょう。親の人間関係の広がり、子どもにとっても、地域の大人との豊かな関りを広げます。



子どもの意外な一面が見えます！

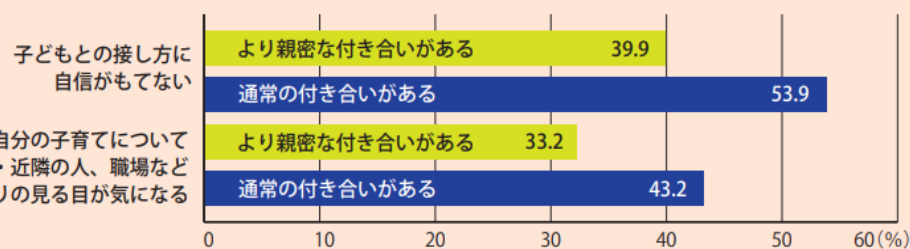
○学校行事 ○授業参観
○PTA活動 ○地域行事



★地域で子どもを見守り育てましょう（油木協働支援センター）

地域のつながりと子育ての不安や悩みとの関係

地域とより親密な付き合いのある人は子育てへの不安が少ないようです。



出典 地域とのつながりと子育ての不安や悩みとの関係：厚生労働省「子育て支援策等に関する調査（2003）」

「学校・家庭・地域の連携」親も交流を深めましょう！